

わらべ

令和6年4月19日

富岡保育園

進級式の真剣な表情と笑顔！！

新年度がスタートして3週間がたちました。

4月1日の進級式は全園児と学童さんで行いました。「えっ、これが一日目のの？」と思うくらい皆落ち着いて参加していました。たった一日で「ぼくたち、わたしたち年中、年長さんになったよ！」という誇らしげな顔つきになっていました。新しく年少さんになったお友達は緊張しながらも静かに座って参加できたことはとても立派でした。最初の礼拝では静かに手を合わせて「正信讃」を声高らかに唱えてお参りしています。

和気先生の子どもたちへのお話をご紹介します。

皆、式の間お行儀が良くてびっくりしました。今日は何をお話しようか先生は考えてきました。今年1年間、皆に守ってもらいたいことがあります。

みんなは「ぼくは悪くないもん。〇〇くんが先にしたもん」とよく言いますね。本当かな？その前に自分だって手を出して叩いていませんか？人間は間違わないことは無いんです。必ず間違うんです。間違うのが人間なんです。でも間違えた時に「ごめんなさい」「間違えた、ごめんなさい」と言えることが大事なことです。いつまでも「私は、悪くないもん。私は悪くないもん」と言っているとウクライナやロシアみたいに戦争は終わりません。どんどん人が死んでいます。

パレスチナとイスラエルみたいに、パレスチナの人が住んでいたところにイスラエルが入ってきて「ここは3000年前は俺たち国、お前たちはここに入っけ！」と言って塀を作って出られないようにしました。300万人の人をその塀の中に入れてそこがガザ地区と言います。そんなところに入っていると逃げるところもなく、そこに爆弾を落とすとどんどん人が死んじゃうでしょう。死んだ人は、お父さんではなく、お母さんやおじいちゃん、おばあちゃん子どもたちがたくさん死んでいます。

どっちも「自分が正しいから」と言って絶対に戦争を止めない。でもどこかで「もうこんなに人が死んでいるから戦争は止めようよ」「ちょっと考えてみようよ」「自分の方が間違っていたかもしれない。ごめんね」という心があったら戦争にはならないのです。

学童さんも保育園のお友だちも同じです。いつも自分ばかりが正しくて、人のせいばかりにしていると争いは絶対に終わりません。仏様の教えには「何か物事が起きた時、無因にあらず、原因がないわけではない、他因にあらず、人のせいではない、自因なり、自分のせいなんだ。」という教えがあります。そんな心を持っているとみんなが幸せになれるのです。学童さんも今年1年、そういう人になれるか試してみてください。間違えた時に「ごめんなさい」人からしてもらったときに「ありがとう」と言える人になって下さい。今年1年みんなで仲良く暮らしましょう。けんかしてもいいけど「ごめんなさい」と先に言えた人が勝ちです。

「ありがとう、ごめんなさいのいえるこどもになろう」は、ずっと富岡保育園が大切にしてきたことです。子どもだけでなく私たち大人も心の中にしっかりとめて毎日の保育に取り組んでいこうと再確認しました。

保護者の皆さま、保育園のしおりにもありますように「子どもたちの笑顔を羅針盤に」を軸にして保育を進めてまいりますのでどうかご理解とご支援をお願いいたします。

縦割りクラスとは・・・

富岡保育園が縦割りのクラス編成を始めて（40数年）になります。3歳以上児になると、そう組、らいおん組の二クラスに分かれます。発達が同じ同年齢で活動する（年少、年中、年長児）年齢別クラスもあります。朝の受け入れ、持ち物の始末、給食、お昼寝、午後のおやつは年少・年中・年長さんと一緒に縦割りで過ごします。運動遊びや午前中の活動には年齢別もあります。保育園には縦割りで年齢別でも楽しいワクワクする遊びがいっぱいです。これまでの実践から、お互いに相手を思いやる心が自然に育っていることを実感しています。

しかし縦割りクラスが変わったり、今までとは少し環境が変わったことで心の変化が見られるかもしれません。おうちでお気づきのことがあれば遠慮なくお聞かせください。

以上児クラスの一日の流れ

- 7:00～登園 縦割りクラスへ入りカードを出したり荷物の整理をします。
- 8:30 運動遊び他
- 9:15 朝の会・礼拝
- 10:00～11:30 年齢別活動
- 11:30～ 昼食・歯磨き 着替え
- 12:45 お昼寝
- 14:45 目覚め・自由遊び
- 15:30 おやつ
- 16:00 短時間保育園児降園
自由遊び・外遊び等
- 17:00 標準時間保育園児降園
- 18:00～延長保育

4月1日（月）園児と学童さんで進級式がありました。皆で礼拝した後、年長さんと新一年生で「手のひらを太陽に」「春が来たんだ」、学童さんはほほえみ発表会で歌った「どんなときも」「この星に生まれて」を披露しました。その後、先生方の出し物やダンスで大いに盛り上がりました。

どのクラスの子ども達もはじける笑顔でした。どうぞご覧ください。



4・5月の行事予定 および主な年間行事予定



- 4月18日(木) 沖吉けいこ先生童謡教室 年少・年中・年長
- 4月19日・26日(金) りんせんスイミングスクール
年中・年長
- 4月22日(月) 岡田先生運動遊び教室
年少・年中・年長さん体操服をお願いします。
- 4月24日(水) 誕生会
- 5月7日(火) 伝承芸能シャギリ練習スタート 年少・年中・年長
午前8時30分から始まりますのでそれに間に合うように登園してください。
- 5月8日(水) 花祭り
- 5月11日(土) 第1回保育参観・育児講座・給食試食会
- 5月16日(木) 第1回サッカー教室 年長児
- 5月21・28日(火) リトミック・音楽指導
- 5月29日(水) 歯科検診 青砥先生
- 5月30日(木) 沖吉けいこ先生童謡教室

主な年間行事予定

- 5月29日(水) 歯科検診
- 7月4日(木) 富岡高齢者大学との交流七夕会
- 7月10日(水) 安田式運動遊び教室
- 7月12・13(金・土) 年長児サマーキャンプ
- 8月21日(木) 夏祭り(園児・学童)
- 10月12日(土) ふれあい運動会
- 11月6日(水) 苓北町キッズサッカー交流会
- 12月7日(土) 第2回保育参観・育児講座・
給食試食会
- 2月8日(土) ほほえみ発表会
- 3月22日(土) 卒園式

楽しかったお見知り遠足

4/17(水) お天気にも恵まれ、みんなが楽しみにしていたお見知り遠足で富岡城ビジターセンターまで出かけました。出かける前に和氣先生が「今から通って行く道は、津波の時に皆が高い所まで逃げる道です。必ず覚えていてください。そして、今日はお友達と楽しく遊んできて下さい」とお話を下さり、元気に出発しました。

長い道のりでしたが、年長のお兄さん・お姉さんがリードしてくれ、年少も初めてビジターセンターまで大きなリュックサックを背負って、本当によく歩きました。

広場では、「遊び体操第二」「チャッポ!」「バスにのって」「木とりす鬼」「しっぽ取り」「おやつ食い競争」とレクレーションを楽しんできました。あんなに歩いてきた後とは思えない程、まだまだ子ども達は元気があり余っていて、『子ども達の体力は恐るべし!』でした。

お家の方の愛情たっぷりのお弁当でエネルギーチャージをし、広場を思う存分駆け回ってきました。



はなまつりとは・・・

春になって、お花がいっぱい咲きそろそろ4月8日は、お釈迦様がお生まれになった日です。その、お釈迦様のお誕生日をお祝いする日を「花まつり」といいます。

お釈迦様は、今から3000年前にインドの釈迦国の王子としてお生まれになりました。本当の名前は、ゴータマシッタラダと言います。王子様だからお城の中で、豊かに暮らしていました。でも、お城の外では、多くの人が貧しい思いをして苦しんでいることに気が付かれました。そして、もっと多くの人が幸せになる方法を見つけたいと考えるようになりました。そこで、国を出て、6年もの間、厳しい修行をされました。6年経った日の夜明け、菩提樹という大きな木の下で、みんなが幸せになるための正しい教えを見つけることができました。仏さま、それを弟子たちに伝え、弟子たちがその教えを沢山の文章に書いて残しました。その教えが「仏教」で、書き残されたものが「お経」です。

仏教は、日本だけでなく世界中で勉強されています。いつも穏やかで優しくなる方法や、正しく生きるための方法を、仏教は教えてくれます。人が正しく生きるために大切なことは3000年前から変わらない。だから今も仏様の教えは大切にされています。

「おしえてほとけさま」より

富岡保育園では、お釈迦様のお誕生日をお祝いする儀式「花祭り」を5月8日(水)園児のみで行います。コロナ過以前は、保護者の方や学童さんにも参加いただき、富岡出来町から保育園までぞうさんをひいて行列をしていたのが懐かしく思い出されます。行列はできませんが、白いぞうさんときれいなお花でお飾りした花御堂にお釈迦様をお迎えしてお祝いいたします。前日朝までに花御堂をお飾りするお花を少し分けただけませんか。甘茶も用意しますので味わってみたいと思われる方は小さなペットボトル(水筒)をお持ちください。



昨年の花祭りです。

この白い象は、年少さんの坂本朱里さんのひいひいおじいちゃまが昭和15年に当時富岡幼稚園に通園されていたお子様のために鎮道寺に寄贈して下さったそうです。ちなみにぞうさんは84歳になります。途中で1回修復されました。

保育参観・育児講座・給食試食会(弁当)

日時：5月11日(土)
午前 8:45～ 9:50 保育参観
10:00～11:30 育児講座
講座終了後 お弁当を配布いたします。
講師：医療法人社団南西会 生田歯科医院
院長 藤原 康生
演題：「子どもの言葉の問題を理解しよう」
～ご家庭や保育園で取り組む
ことばの問題へのアプローチ～

講師の藤原先生は、日本中を駆け回って保護者の方や乳幼児保育の関係の方々にお話されている今人気の先生です。子育てに必要な貴重なお話を聞かせていただけますので、お仕事の調整をしてぜひ参加くださいようお願いいたします。きかないと損ですよ。

お願い

- ・3歳児以上児クラスになると、お昼寝の時間は保育の打ち合わせや行事等で毎日は連絡帳が書けません。記入がなかった時は、元気に過ごしたと思って下さい。
- ・日曜・祝日にお仕事の方のためにホリデー保育があります。職員の勤務シフトの関係で勤務がわかり次第(水曜日までに)お知らせくださると助かります。学童さんはホリデー保育は利用できませんのでご了承ください。
- ・毎月1日は「歯ブラシ交換日」になっております。新しい歯ブラシを記名して持たせてください。
- ・お見知り遠足の様子をホームページ「園でのできごと」で更新しています。ご覧ください。